N E W S R E L E A S E

2006 年 6 月 19 日

福井コンピュータ『サイバープロジェクト』発足

# IT 技術を最大限活用し、健康事業に新規参入

福井コンピュータ株式会社

福井コンピュータでは、生活習慣病の改善を目的とする IT 活用の運動器具（サイバーフィットネスマシン『CYBER FIT's（サイバーフィッツ）』の開発・製造・販売および、総合的な健康施設の運営を視野に入れた『メディカルフィットネス』構想実現のために、新規事業『サイバープロジェクト』を発足しました。

## 『メディカルフィットネス』構想の背景

わが国の高齢化社会はますます顕著化しており、なんら有効な対策もないままに推移するならば、国自体の老齢化を迎えることは間違いのないところです。厚生労働省は QOL（質の高い生活）を提唱していますが、健康問題は官民を問わず、国を挙げて対応を考えなければならない時期に来ております。

おりしもわが国は経済面においても大きく変化の波を受けようとしております。昨年来団塊の世代が定年を迎えつつあります。企業の定年年齢の引き上げや、定年者の再雇用も必要でありますが、しかし高齢者の健康管理は年金や医療費など国の財政を圧迫することは目に見えている現在、重要な課題であろうと思います。

とりもなおさず、予防医学の役割は高齢化社会の中で、ますます重要度を増しています。

現在、病院や医師は高齢者や生活習慣病の予備軍に対して一定の生活指導や運動の推奨を行っているものの、あくまでもアドバイスであり患者に対しての治療とはくらうべくもありません。また対処すべく有効な施設や設備がないのも現状です。

患者やその予備軍に対してなんとなく運動は薦めるものの、確立された運動療法というものはなく、具体的に目的を持った指導やイビデンスが確立されていませんし、運動療法のライセンスをもった医師も事実上いないというのが現状です。

そこで私たちは『メディカルフィットネス』構想を作り上げました。

## 『サイバープロジェクト』チームの事業領域

1. サイバーフィットネスマシン『CYBER FIT's』の製造販売
   - IC カードリーダからトレーニーの IC カードに書かれたデータを読み取り、負荷やポジション、回数などをセットして、運動履歴を残すとともにカードに書き込む機能を持った各種のフィットネスマシンです。
   - 理学療法士や医師、フィットネスインストラクターと研究会を発足させ、各種の運動機器やストレッチマシン、PNF の補助機および検査機器の開発を行います。
2. サイバーフィットネスジム管理システム開発販売

Copyright © 2006 Fukui Computer, Inc. All rights reserved.

3. メディカルフィットネスジム企画運営
   - フィットネス部門の企画・開発
   - アメニティ部門の施設の企画・開発
   - メディカル部門は医療機関とパートナーシップによる運営

## サイバーフィットネスマシン『CYBER FIT's』特徴

1. 個人別プログラム管理
   - カウンセリングやスポーツメニューから運動のカルテを作成
   - 病院や人間ドックでの診察結果や運動目的・方法の処方箋からカルテを作成
   - 作成されたカルテは個人別にサーバで管理される
   - カルテは個人別に使用器具、運動量（負荷や時間）が記録されている
2. ネットワーク
   - フィットネスマシンは LAN でサーバに接続
   - 各マシンに IC カードをかざすことで、個人を認識
   - 運動量（負荷や回数）やポジション（椅子の高さなど）が自動設定される
   - 運動後の結果がサーバに記録・蓄積されていく
   - これまでの運動履歴に応じて、状況や経過が診断される
   - 診断結果をフィードバックした新たなカルテを作成
3. IT 制御
   - 液晶ディスプレイで音声案内や指示がでる
   - トルクモーターを制御することでさまざまな負荷をきめ細かく設定できる
   - 個人のポジション、負荷などがワンタッチで呼び出せる

## 『メディカルフィットネス』ジム

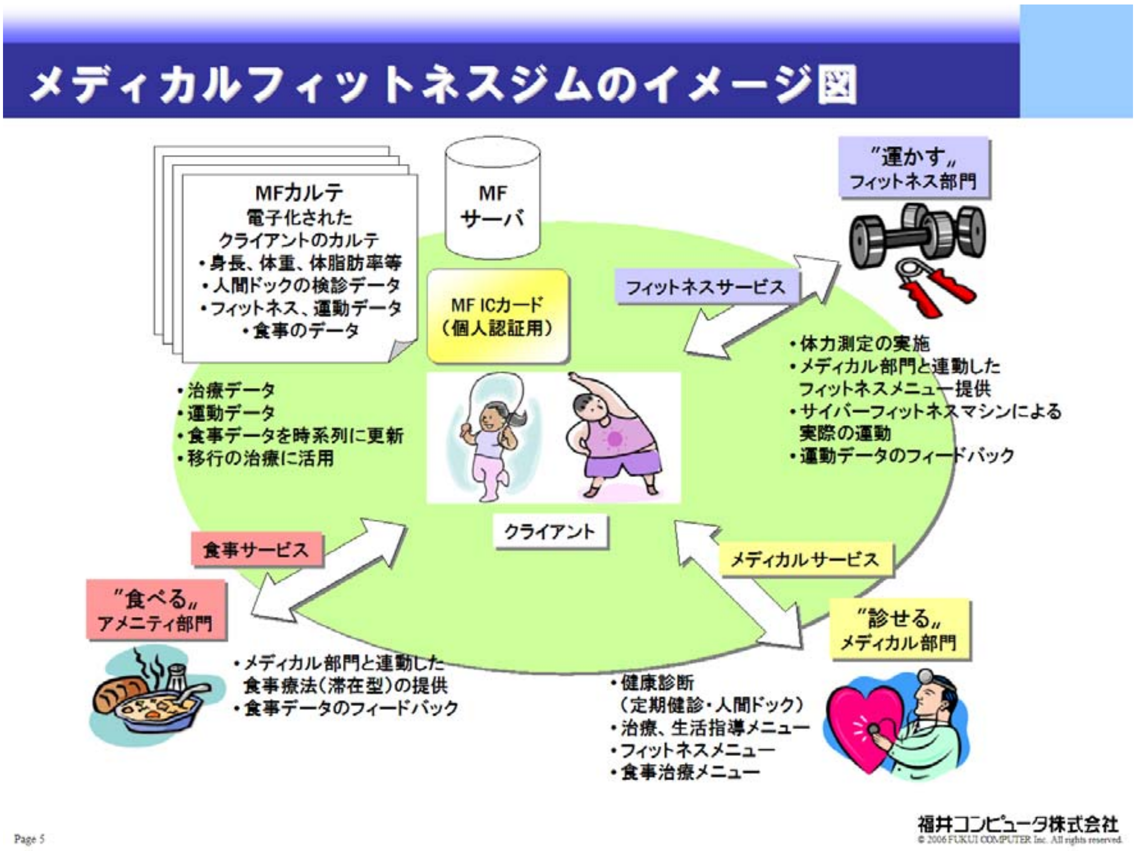
1. 目的
   - 生活習慣病の予備軍および患者のための検査、体力測定、生活指導、訓練、改善、治療のための施設であり、入館者の検査や体力測定を行いその結果を電子カルテに登録する。
   - 一人一人の症状やホメオスタシーに応じて、機能訓練、フィットネス、食事療法（滞在型）治療や教育を施すとともに、その時系列的な成果と経緯をデータとして採集して、以後の治療に生かすものとする。
   - 医師の指導とトレーニングの推移を見ながら、効果的な運動療法の模索、新しいトレーニング器具、および検査機器の開発を行う。
2. 概要
   - メディカル部門、フィットネス部門でクライアントの健康状態・体力状況を検査、測定する。
   - 結果はデジタルカルテ（MF カルテ）化し、サーバ（MF サーバ）に保存し、クライアントには IC カードを発行する。
   - MF カルテをもとにメディカル部門から治療、生活指導メニュー、フィットネス部

Copyright © 2006 Fukui Computer, Inc. All rights reserved.

門から機能訓練、フィットネスメニュー、アメニティ部門から食事療法（滞在型）メニューを提示する。

- クライアントは各メニューを消化し、その時系列的な成果と経緯をデータとして採集（MF カルテに追記）し、以後の治療に活かす。

## メディカルフィットネスジムのイメージ図

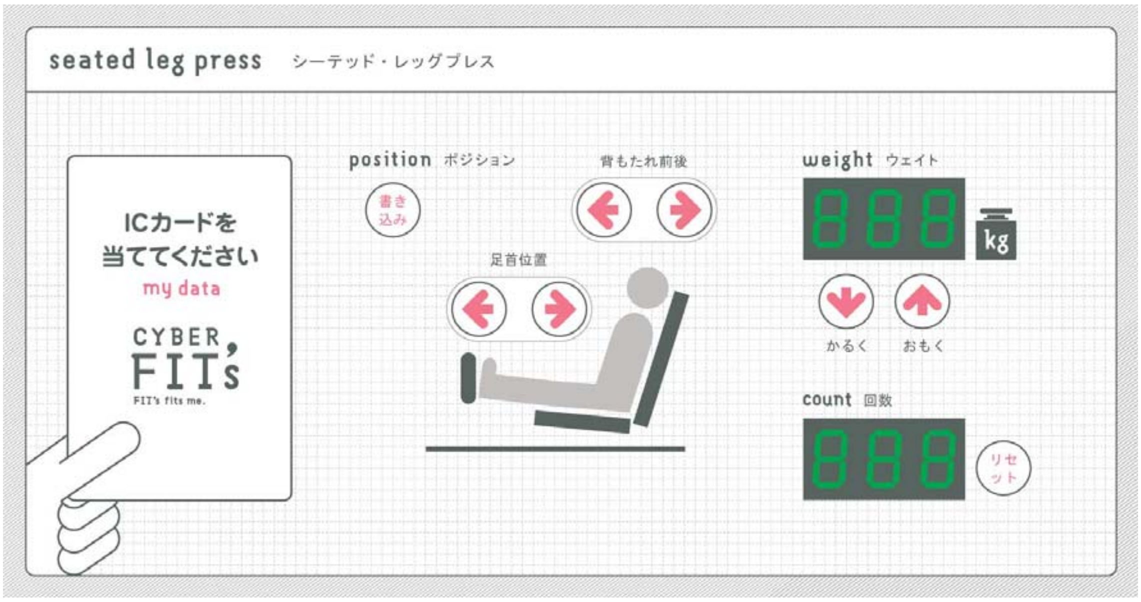



## CYBER FIT's プロトタイプ一覧

1. アブクランチ
2. アームカール
3. シーテッド・レッグプレス
4. バーティカル・バタフライ
5. トーソ・ローテーション
6. ローリアデルト
7. チェストプレス
8. レッグ・エクステンション
9. シーテッド・レッグカール
10. オーバーヘッドプレス

Copyright © 2006 Fukui Computer, Inc. All rights reserved.

↑シーテッド・レッグプレス　↓操作部分




本リリースに対するお問い合わせ：
福井コンピュータ　橋本 彰
Tel：0776-67-6210　Mail：hashimoto@po.fukuicompu.co.jp

Copyright © 2006 Fukui Computer, Inc. All rights reserved.